

## 鴨川市教育委員会第3回臨時会会議録

- 1 日 時 平成20年10月30日(木) 開会 午後4時  
閉会 午後5時
- 2 場 所 鴨川市天津小湊支所所長室
- 3 出席委員 (1) 村上 修平 (2) 佐久間秀子 (3) 柏倉弘昌  
(4) 佐々木久之 (5) 長谷川孝夫
- 4 出席職員 (1) 福田 典白 (2) 滝口 悦夫

### 5 議 事

#### (1) 議案第1号 「工事請負契約の締結について」

- ・滝口学校教育課長から、議案第1号について、資料を基に説明がなされた。
- ・佐々木委員より、制限付き一般競争入札における「制限」の内容についての質問があり、滝口学校教育課長から、鉄骨造平屋建ての構造ということ踏まえ、市内に本店を置く業者で建築工事に係わる等級がAランクである者としたとの説明がなされた。
- ・柏倉委員より、工期内に完成できるのかとの質問があり、滝口学校教育課長から、契約工期を目標に工事を完成していただくということが大前提であるが、工事施工中に当初想定しなかった事態が発生した場合は工期の延長変更もありえるとの説明がなされた。
- ・議案第1号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

#### (2) 議案第2号 「長狭地区小中一貫校の開校時期について」

- ・福田次長から、議案第2号について、資料を基に説明がなされた。
- ・村上委員より、8月まで小学生が現吉尾小学校校舎を使用する際の配慮についての質問があり、福田次長から、中学校免許を持った教員による指導は校舎が離れていても日課表を工夫し実施すること、その場合小学校の担任も共に指導することによ

りきめ細かな指導を行うとの説明がなされた。

- ・佐久間委員より、小中学生の交流学习を行う場合の移動方法についての質問があり、福田教育次長から、バスの利用も考えているとの説明がなされた。
- ・村上委員より、小学校5・6年生に対する教科担任制をどの教科で行うのかとの質問があり、福田次長から、配置できる教員数により異なるが、国語、算数、理科、社会科、英語等の教科を考えているとの説明がなされた。これに対して、村上委員より、教科担任制により学力向上を図るため、一人でも多くの教員を配置できるように努力してほしいとの意見が出された。また、佐久間委員より、教科担任制の良さを生かすために専門性の高い教員の確保が必要であるとの意見が出された。
- ・長谷川教育長より、他地域では市独自に教員を増置しているところもあるが、本市では県に教員を増置を要請しているとの説明がなされた。
- ・村上委員より、教員により指導方法等が大きく異なると児童が戸惑うのではないかと質問があり、長谷川教育長から教師間で学校のカリキュラムにふさわしい指導方法を研究し、共通理解を図りながら指導していくことが必要であるとの説明がなされた。
- ・佐久間委員より、市内の他中学校区における小中一貫教育を推進するための教員配置についての質問があり、長谷川教育長から本市では小学校と中学校の教員免許を有する教員を多く採用したいとの説明がなされた。
- ・議案第2号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

## 6 その他

- (1) 長谷川教育長から、長狭地区小中一貫校整備推進委員会において小中一貫教育の理念が伝わるような校名を検討しているとの報告がなされた。

村上委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成20年11月27日

鴨川市教育委員会 委員長 村上修平

委員長職務代理者 佐久間秀子

教育次長 福田典白

会議録作成者 福田典白